

<b>学校教育目標</b>	主體的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします。			
	○様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます。 ○持続可能な社会の実現をめざし、しなやかに生きる力を育てます。			
<b>学校概要</b>	創立 59 周年	学校長	副校長	3 学期制
	児童生徒数:	人	主な関係校:	宮谷小学校
			一般学級:	個別支援学級:

<b>教育課程全体で育成を目指す資質・能力</b>	<b>中ブロック</b>	<b>小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組</b>
持続可能な社会への責任ある態度 ・ことがらを読み解く力 ・課題を解決する力 ・人とつながり社会を創る力	軽井沢中学校 宮谷小学校	○他と豊かにかかわりながら、自ら問題を発見し、よりよく解決しようとする子ども(※ここでの他は人だけでなく、材とのかわりも含む)○自他を大切に、しなやかに生きる子ども○自らの健康を保持増進しようとする子ども ・上記目指す子どもの育成をめざした授業を、重点研究会(小学校)・授業研修週間(中学校)で行い、互いの授業を見合う。 ・6年生が中学校の合唱コンクールに参加したり、中学生が小学校で行う「ふれあい☆みやがやまつり」に参加したりし、交流を図る。

<b>中期取組目標</b>	○よりよい社会や新たな価値の創造に向けて必要な資質・能力を身に付けた生徒を育て、保護者・地域の期待に応えられる学校を目指します。 ・個に応じた支援の充実や指導法の工夫・改善に取り組み、読解力を育てます。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図り、見通しをもって計画的に課題を解決する力を育てます。 ・様々な人と関わる経験の中で多様な他者の考えや立場を理解し、他と協働する力を育てます。 ・地域や社会に貢献する活動を通し、持続可能な社会への責任ある態度を育てます。
---------------	--

重点取組分野	具体的取組
<b>生きてはたらく知</b>	①校内授業研や小中一貫教育推進ブロック授業研において積極的に授業公開し、子どもが主体的に取り組む授業を目指す。②授業研修週間などで互いに授業を見あい、子どもたちが「主体的に学ぶ」ための手立てを考え、実践につなげる。
担当 学習推進係	
<b>豊かな心</b>	①地域交流活動や職業体験学習などを通して、自己有用感をもたせる。②行事や日々の活動を通して他者との関わりの中でコミュニケーション力を育てる。③校外行事をはじめとした様々な学校行事で人とのつながりや自然、歴史などに触れる体験の機会を設定する。
担当 特活指導係 図書館・視聴覚係	
<b>健やかな体</b>	①新体カテストの結果などを分析し、日々の保健体育の授業や長期休業中の体力づくりの実践の中で生徒が自分の体力向上に向けて主体的に取り組めるようにする。②日々の生活の中で心身の健康に配慮させるよう、保健だよりや生徒保健委員会の活動などを通して知らせる。③保健体育科・家庭科等の授業及び体育的行事・宿泊行事・学校保健委員会等の機会をとらえ、健康な体づくりを意識させる。
担当 保健安全指導係・保健体育科	
<b>特別支援教育</b>	①SC、SSW、センター的機能など関係諸機関との連携を積極的に行い、適切な支援を適宜できるようにする。②別室登校の生徒に対して、個別の支援計画や個別の指導計画を活用して将来を見据えた支援を計画的に行う。③特別支援教育に関する研修を行い、特別支援教育に関する専門的な知識を深める。
担当 人権・特別支援委員会	
<b>いじめへの対応</b>	①「わかる授業」を展開し、特別活動を充実する。②生徒の心に寄り添った教育相談やスクールカウンセラー等の活用を進める③「子どもの社会的スキル横浜プログラム」を活用し、生徒の実態を把握するとともに指導に生かす。④生徒の変化を定期的に全職員で共有するとともに、記録を作成する。
担当 生徒指導係 特活指導係	
<b>地域連携</b>	①小中合同学校運営懇話会や小中PTA共催行事への取組を充実させる。②生徒の地域交流活動への意識を高めさせ、地域の子どもとしての自覚や自己有用感を育てる。③学校だより等の配付やHPの更新を行い、学校情報を保護者や地域に提供する。
担当 教務係・生徒指導係	
<b>ESDの推進</b>	①持続可能な開発目標(SDGs)を達成するための取組を道徳の授業を中核として教科横断的に行う。②17の目標に関して、生徒の活動の中で具体的な行動に結び付けるような手立てを考えて行動に移せるようにする。
担当 学習推進係・人権委員会	
<b>安全管理</b>	①定期的に施設点検を確実にし、破損箇所などへの迅速な対応を図る。②危機管理(防災・防犯)マニュアルを見直しを定期的に行うとともに、マニュアルに基づいた緊急事態発生時の適切な対応方法を全職員に周知徹底し、実践できるようにする。③防災訓練の実施方法を工夫し、引き続き、様々な状況への対応について研修する。
担当 庶務係 保健安全指導係	
<b>人材育成・組織運営(働き方改革)</b>	①研修参加や適時性のある研修資料の提供など、教職員自らが学ぶ機会を設定する。②校務分掌などの組織が適切に機能することを目指す。
担当 教育課程委員会	
担当	